

(参考資料) 書面による検討(2回目)の意見反映について

回答用紙【表面】にいただいた意見には、次のとおり対応しています。

- ・そのグループの特徴を説明するために新たに追加、修正した意見は「 」
- ・既にある意見に含まれるようなものは「○」
- ・空欄のものは、今後の検討状況に応じて参考とさせていただきたい意見としてあります。

分散パターン		現在地維持パターン	意見の反映状況
修正意見箇所			
1	グループ名 / 変更	分散パターン 再生・再利用パターン	
2	アイデアのポイント / 変更	公共施設は現在の位置において図書館敷地内の駐車場敷地や地下スペースの活用等既存の建物の増築やリノベーションを基本とする事により低予算化を図る一方で、利用者が気軽に鹿沼公園の景観を楽しめるような空間が新設出来るように館内配置を変更する事等で魅力アップを図る。	
3	アイデアのポイント / 新規	相模原市が推進しているSDGSのコンセプトに適合する再整備の在り方の実現	
4	アイデアのポイント / 変更	自転車を生かしたまちづくりをする 交通公園が所在する事と関連付けて、自転車で生活・散策しやすいまちづくりをする。	
5	課題 / 新規	リノベーションについて既存の再生工法の適用での課題解決及び低予算化実現可能性を確認する。	

公民館敷地中心パターン			意見の反映状況
修正意見箇所			
1	アイデアのポイント 上段 / 削除 追加	図書館を 集約・	
2	アイデアのポイント タイトル / 削除 追加	アイデアのポイント 特徴	
3	アイデアのポイント 上段 / 削除 追加	全て 公民館敷地に公共施設を複合化して整備する	
4	アイデアのポイント 中段、下段 / 削除 追加	全て 図書館跡地を駐車場として整備する	
5	セールスポイント 上段 / 削除 追加	全て 駅に近いことによる利便性を維持できる	
6	セールスポイント 中段、下段 / 削除 追加	全て 図書館跡地を駐車場として整備することで、非常時の防災拠点や次の建て替え時の代替用地として確保できる	

7	課題 上段、中段、下段 / 削除 追加	<p>全て</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公園・図書館敷地周辺の混雑増加 2 駐車場から複合施設までの距離が長くなる（障がい者用駐車場は施設敷地内に確保） 3 公民館の仮施設設置が必要になる可能性がある 4 財源の確保 	
8	配置イメージ	(注) アンケートの内容(イメージ)と統一した	
9	配置イメージ / 削除	公園施設(野球場)のリニューアル	

「資料 表面に意見が記入しきれない場合の意見記入欄」にいただいた意見についても次のとおり対応しています。

- ・そのグループの特徴を説明するために新たに追加、修正した意見は「 」
- ・既にある意見に含まれるようなものは「○」
- ・空欄のものは、今後の検討状況に応じて参考とさせていただきたい意見としてあります。

分散パターン		現在地維持パターン
資料	表面に意見が記入しきれない場合の意見	意見の反映状況
1	課題 / 財源の確保について 助成金制度や民間のノウハウの活用としているが、具体的に説明すべきと考えます。 どのようにすれば助成金を出してもらえるのか、その条件は何か 民間のノウハウとはどのようなものか	
2	課題 / 老朽化対策として増築・リノベーションが適切か（耐用年数を考慮） 耐用年数となるので建て替えが必要というのであれば、そのように説明すべきです。 また、適切な改修を行えば、長期間使用できるのであればその旨明示すべきと思います。 もし、固定資産・設備を維持するために予算措置をできなかったのであれば、そのことも説明すべきではないでしょうか	
3	課題 / （既存構造の限界） 具体的に検討すべきです。 どのようなニーズに対して、増築・リノベーションでは解決できないのか明確にすべきです。 また、すべてのニーズに対して対応することはできないと思いますが、どのようなものは困難であるか明示すべきです。	
4	課題 / 公園が抱えている課題（老朽化、安全対策）の解決と整備費の確保 老朽化・安全対策について、設備があるのであればメンテナンス、更新のための費用を確保しているのが当然です。 公園を見ていると老朽化した遊具、設備はなくなっていくばかりです。 これは、メンテナンスを行ってこなかったためともいえるものと考えます。 このような状況をも説明すべきです。 また、整備費の確保とは予算では確保できないということでしょうか。	
5	課題 / 世の中が変化する中で、現在のまちの環境を現在のまま維持する困難さ 具体的に説明してもらわないと、理解できません。 現在のまま維持するのは困難とするならどのように示すべきです。	
6	「公共施設は現在の位置で～」という文章だと、例えば、これまでの意見として出た 児童館の公園内の移設や、国際交流ラウンジ、青少年学習センターの他の施設との複 合化の可能性などに全くふれないものとなっている。	
7	分散だけでなく、公民館、公園、図書館パターンについても、市民検討会まちづくり のアイデア資料 と資料 の情報差がありすぎる。「あまり情報量が多すぎると」と いう懸念も理解できるが、これまでの経緯を知らない一般の方がアンケートに答える 時に、イメージがしにくいと思います。	
8	これまで「分散パターン」という呼び方をしてきましたが、今回他のパターンと じっくり見比べて、この呼び方では「まとまっているものを分散させる」ようなイ メージにも受け取れるような気がして、合っていないのではないかと感じるようにな りました。「分散維持パターン」（わかりにくい）、「現在地維持パターン」 「再利用パターン」「再生パターン」など、なにか考えられないかと思いました。	
9	アイデアのポイント 以下の通り修正 ・公共施設は、 駅から近い利用のしやすさやまちの景観を維持できる現在の位置のまま使用することを基本とし、既存の建物の増築やリノベーション又は建替えにより、老朽化対策や機能の維持・改善を行う。	

10	アイデアのポイント 以下の通り修正 ・鹿沼公園は、現在の魅力の維持を基本とし、図書館との一体的な利用でよりつながりと広がりのある公園として整備する。	○
11	アイデアのポイント 以下の通り修正 ・野球場を用途転換し、誰でも年間を通して気軽に遊べる広場として整備する。防災機能を備えて、災害時にも活かせる場とする。	○
12	アイデアのポイント 以下の通り修正 ・まちは、現在の構造を大きく変えず、駅前から公園に至る道路の緑豊かな景観を守り育てる。	○
13	アイデアのポイント 以下の通り修正 ・レンタサイクルの導入など、自転車を生かしたまちづくりをする。	○
14	セールスポイント 以下の通り修正 1 現在の環境（施設・公園・まち）を維持したまま改善することで、駅から近いことによる利便性の維持ができる。	
15	セールスポイント 以下の通り修正 2 集約しないので密が避けられ、コロナ禍の社会でも感染症のリスク分散ができ、地域住民・公共施設利用者に安心して安全なまちづくりができる。災害時のリスク分散にもつながる。	
16	セールスポイント 以下の通り修正 3 公園内に一年を通して誰もが遊べる施設や、子育て世代の憩いと公共の場をつくることで、誰でも気軽に遊べ、公園利用者・子育て世代が喜ぶ。	○
17	セールスポイント 以下の通り修正 4 空間が広く緑豊かな特色・魅力ある駅前から公園へのつながりが維持されるのに加え、まちと公園のさらなる一体感により魅力をアップすることで、地域住民・公園利用者・駅利用者・来訪者が喜ぶ。	○
18	セールスポイント 追加 5 今あるものを工夫して長く使い続けることは、愛着が増すと同時にSDGsにもつながる。SDGs未来都市相模原にふさわしく、市にとっても市民にとってもうれしい。地球も喜ぶ。また、それによりシビックプライドも高まることも期待できる。	
19	課題 以下の通り修正 順番を変えたい。一番の課題が財源というより、可能かどうか専門家や前例から探ることが先	
20	・老朽化対策として増築・リノベーションが可能か、適切に専門家や前例により探る必要がある（耐用年数や既存構造を考慮） ・増築・リノベーションでニーズの不整合を解決できるか（既存構造の限界） ・公民館用地の売却が前提とならないため、財源（増築・リノベーション・建替え費、仮設建築・撤去費など）をどのように確保するか（助成金制度や民間ノウハウの活用） ・今回は公園のリニューアルは行わないアイデアなので、公園が抱えている課題（老朽化、安全対策）の解決と整備費の確保については引き続き考慮が必要 ・世の中が変化する中で、現在のまちの環境を現在のまま維持する困難さ（意味がわからない。削除していいと思う。）	
21	配置イメージ図のコメント 以下の通り修正 ・「自転車を生かしたまちづくり（レンタサイクルの導入、自転車の専用レーンの設置等）」 ・「公園の現在の魅力である空間、自然、景観を維持」 ・「用途が限定され冬は利用できない野球場を見直し、誰もが一年中気軽に遊べる防災設備を備えた広場を整備」	
22	配置イメージ図 以下の通り修正 ・「国際交流ラウンジ」と「公民館・まちづくりセンター」「図書館」の間の矢印「」は削除（国際交流ラウンジは図書館と複合化としているので。） ・「図書館敷地と公民館との一体化と施設の再編」のコメントがわかりやすいように図書館と公園をまとめて点線で囲む（それぞれの囲みは、はずす）	

23	資料の確認 アイデア、公園、 みんなの遊べる広場の整備でテニスコートが削除された理由はなぜですか。テニスコートも含まれると考えていたので、復活をお願いしたい。 また、まちづくりで歩道の拡幅関連も削除されましたが、復活をお願いしたい。	
24	資料の確認 まちづくり 公共施設跡地（一部）の民間活用や助成金制度の活用について、アイデアではなく、課題と考えます。また、この追加された意見が検討会委員の検討もなしに主な意見のまとめに記載されることについても違和感があります。	

鹿沼公園中心パターン

資料 表面に意見が記入しきれない場合の意見		意見の反映状況
1	公共施設の集約・複合化は、多くの面で効率的と考えるが、この公共施設の中に青少年学習センターを含めるのは、立地的に無理がある。土地の使用料等の問題はあるが、前述センターを除いた公共施設とすべきではないか。青少年学習センターと鹿沼公園との間は、距離にして1.5km、歩いて20分は遠いとする。淵野辺駅南口にある公共施設に絞り込んだ方が、利用者に対して説明しやすいと思われる。	
2	アイデアのポイント 公共施設の跡地の売却は行わない。 (私は、いつから跡地は売却の話に変わったのか疑問でした。) 駅に近い駐輪場も売却は行わない。 (駅から駐輪場が遠くなってしまったら意味がない駐輪場になる。)	○
3	どうして？ 公共施設の跡地に建物を作り、そこに新しくテナントを入れて将来的に家賃収入などを得る。 (売却してしまったらそれで終わりになるので、半永久的にお金をえるシステムを構築する必要がある。)	○

図書館敷地中心パターン

資料 表面に意見が記入しきれない場合の意見		意見の反映状況
1	「課題」にあるカフェの事業採算性とあるが、「カフェなどによる」と幅を広げておいた方が良いと思いました。「カフェ」と言い切られけると、(それだけで可能?)と不安に感じました。	
2	「図書館敷地中心パターン」と「鹿沼公園中心パターン」共通点を整理してはどうか？	

公民館敷地中心パターン

資料 表面に意見が記入しきれない場合の意見		意見の反映状況
1	可能であれば、それぞれのパターンを実施した場合の概算費用が示せれば、より分かり易いと思います。	
2	前回「すべてのパターンで使えるアイデアについては、別紙で」と提案させていただきましたが、採用されていなかったため、自分で作ってみました(別紙の市民アンケート修正版に組み込んであります)。 各パターンの特徴・セールスポイント・課題をより明確にするため、文言を定型化して比較しやすくしました	

「市民アンケート案に関する意見記入欄」にいただいた意見は次のとおりです。

	市民アンケート案に関する意見	意見の反映状況
1	良い案が思いつかないのですが、共感できる点の設問で「～が喜ぶ」という言い方に、共感より上から目線というような違和感がありました。 <問13>では一回だけなので感じなかったのですが、<問7>のように繰り返されると感じてしまうのかも知れません。	
2	<問7>の選択肢2の「(主に若年層)」は不要と思います。カフェの利用は年齢層の幅が広いと思います。	
3	特別に意見は出てこないだろうが、自由記入欄があっても良いのではないだろうか。	
4	追加設問として最後に下記を追加してはと考えます。 ・あなたは、以上の4つのパターンの中で一番望ましいと考えるパターンはどれですか。 ・その次に(2番目)に望ましいと考えるパターンはどれですか。	
5	前回「すべてのパターンで使えるアイデアについては、別紙で」と提案させていただきましたが、採用されていなかったため、自分で作って、市民アンケートに組み込んで、全体の設問も修正し、別紙として添付しました。 各パターンの特徴・セールスポイント・課題をより明確にするため、 ・文言を定型化して比較しやすくしました ・各パターンの並び順を 「分散 鹿沼公園中心 図書館中心 公民館中心」へと変更しました 選択肢に「共感する点はない」「重視する点はない」を追加しました。	
6	3パターン共の「あなたの考えに近い～」の回答番号「5 わからない」より、「その他(自由記入欄)」の方が良いのでは。(わからないは、無責任すぎると思う)	
7	分散から公園中心に対して：駐車場の記述がないので加筆の必要	
8	分散から分散に対して：この書き方だと、これまで出た分散にも色々なパターンがある意見が無いものとされてしまう。分散パターンは、2～3案に分けて提示すべきでは。	
9	分散から図書館敷地に対して：「公共施設の跡地を有効活用」ではなく、「売却、賃借等による事業費の軽減」とすべきでは。駐車場について全く触れていない。	
10	分散から公民館敷地に対して：課題の中に各施設の容量の確保ができるのか？特に図書館の蔵書管理など。アイデアの中に公園へのcaféや防災施設や自然観察センターのことや駐車場について全く触れていない。	
11	見やすい設問、説明を大事にしているのかもかもしれないが、初めて見る人はわかりにくいし回答しにくいと思う。	
12	アンケートは、どれだけの人数、対象に配布するのか？HPからメールで返答？	
13	最終版は事前に見せてほしい。	
14	メリット(アイデア、セールスポイント)の説明はあるが、デメリットについての説明がない。アンケートを判断するうえで、重要なものと考えますので、記載が必要と考えます。 課題について具体的にわかりやすく記載してもらわないと、質問の意図がわからないと思います。	
15	まずはじめの導入の文章の4パターンと述べているところで、分散パターン 鹿沼公園中心パターン 図書館敷地中心パターン 公民館敷地中心パターン の4つがあることを具体的に示したほうが全体のイメージがつきやすく取り組みやすいと思います。	

16	それぞれのパターンについての見せ方は、資料の全体がまとまった形で見せたほうがイメージがつかみやすく、考えやすいと思う。各項目の前にでもつけて印をつけてもらうなどの形にしたらどうかと思います。	
17	アンケート実施方法について 【問1】はがきに、、、と書いてありますが、はがきだけでなくインターネットを利用してください。ホームページからアンケートに答えられるようにしたい。そして、市長や市のシティセールスなどのアカウントからの広報、周知をお願いします。	
18	アンケートでのパターン提示の順番について これまでの検討会ではA分散案、B鹿沼公園中心案、C図書館敷地中心案、D公民館敷地中心案という順番で進めてきたと思います。このアンケートで順番が変わっていることに理由がありますか？理由があれば説明してください。なければ、これまでどおりの順番がいいと思います。	
19	分散から公園中心に対して： 私は分散パターンなので他のパターンについての意見をどこまで取り入れてもらえるかわかりませんが、「鹿沼公園中心パターン」での課題に「パブコメやオープンハウスでもこのままでいいという声の多かった鹿沼公園の広さや景観が変わってしまうこと、周辺住民の住環境への変化もあることへの理解」というような項目が必要だと思います。高い建物を立てれば景観が変わる、それを避けて低層にすれば必要な面積が確保しにくくなる、公園の空間としての面積が減る、という事実はここに書くべきだと思います。現行では「既存の公園の良さを残せるような再整備をする必要がある」という書き方をしていますが、これでは必要な情報が伝わらないと思います。伝わらないものでのアンケートでは、意味がないと思います。	
20	各パターンのセールスポイントと課題の数を揃えられないでしょうか。 分散パターンに関しては、上記でセールスポイントを5つに書き換えてみました。現行案では分散パターンはセールスポイントは3つ、課題は5つ、と他パターンに比べて実現が難しい印象で、気になります。	
21	レジュメで、さがみんが「簡潔にわかりやすく伝えられるか」と言っています。上記のように、私はかなり追加してしまったので簡潔ではないと捉えられてしまうかもしれませんが、いつもこの事を考えている私達とアンケートに答える人たちでは情報量も意識も違うので、アンケートに答えるために必要な情報として付け足したつもりです。	
22	各委員から事務局に対しての一方通行ではなく、それぞれから出た意見に対しての他の委員との意見のやり取りをして詰めていきたいです。なかなか難しい状況ではあると思いますが、よろしくをお願いします。	
23	アンケートを記入する場所と時間は、どのようになるのでしょうか？ 若い方からお年寄りまで幅広くアンケートを取り意見を聞く必要があると思います。極端な話をすると、サラリーマンが居ないお昼の時間帯や、学生の居ない時間帯、主婦が居ない時間帯、など各それぞれ時間軸が異なると思いますので、そこを留意しながらアンケートをとる必要があると思います。なるべくなら時間と場所が固定されないように柔軟にアンケートを取れるように、インターネットを活用する、郵便を活用する、世間に分かるように幅広く告知をする必要があるかと思います。世間が知らない間にアンケートを行い終了になるパターンは避けたい所です。	○
24	アンケートの時期については、市民検討会で話し合いができてから行うのがベストである。今の段階ではまだ早すぎる。	
25	アンケートで賛否を問うのはやめていただきたい。	○
26	アンケートP7の図書館敷地中心パターン 配置イメージが違っている？駐輪場のところに公民館・まちづくりセンターを一本的に整備ですよね？	

その他に様式以外の形でこれまでにいただいた意見は次のとおりです。

その他の意見	
1	<p>現在パブコメ募集中の行財政構造改革プラン（案）に本件が複合で決まっているかのような書き方をされていて驚きました。 どうということか説明して下さい。</p>
2	<p>1. 財政面の課題について(前提についての疑問) 予算抑制だけを考えれば、国際交流ラウンジ、青少年学習センターの図書館との統廃合はやむを得ないと思います。 また、予算面で、分散型の手法が、複合型の手法と比較してコスト高と結論付けられている事について疑問を持っています。 私は、建築の専門家ではありませんので、詳しい事はわかりませんが、一昨年オープンした千葉県習志野市の「プラッツ習志野」は、旧市立大久保図書館及び勤労会館の建物をそのまま再利用し、リノベーションを行い、更に増築されて、北館+別館、南館という形で整備されています。また、PFIの手法が採用されています。詳しい情報は、以下にリンクを貼りますのでご参照下さい。 https://www.starts.co.jp/news/press/2019/6223 https://narashino-future.jp/facility/ (配置図)</p> <p>京成線大久保駅のすぐ傍であり、中央公園が立地していることなど、淵野辺とは立地的にも類似点が少なくないと思います。 読んで頂ければわかるように、淵野辺とは、敷地面積や建物の延床面積等に大小の違いはあるかもしれませんが、立地状況や老朽化の状態など一律に比較や当てはめが出来ないのかもしれませんが、ここで活用された「リファイニング工法」という手法は、建築家の青木茂氏が考案された工法で、まだ比較的新しい手法のようですが、上記サイトによると「リフォームと異なり、構造躯体の軽量化や補強によって耐震性能を現行レベルに向上。また既存躯体を再利用することで、新築建替えよりも低廉なコストで用途変更や設備一新などを行い、それを繰り返すことで建築物の長寿命化を図る。」事が可能と記載されています。</p> <p>また、集合住宅建築ではありますが、以前に話を聞いたことがあるのですが、座間市の小田急線座間駅前に立地する築50年を超える小田急電鉄の社宅だったという団地をリノベーションして安価で、長寿命化を実現した「ホシノタニ団地」の手法なども参考になるかと思いました。 要するに、リノベーション+増築の方法では、複合化より高コストであり、長寿命化が図れないとする結論を下されていることが少し早計じゃないかという疑問が個人的には湧いてきております。 本当に、複合化より低コストで長寿命化を図れる手法がないのか、そうした事を有識者である先生方や、ファシリテーターの業者の方々に再度検討して報告をお願い出来ないでしょうか。</p> <p>また、4つの案に対して示されているそれぞれの総事業費について、「プラッツ習志野」は、72億円、武蔵野市の「武蔵野プレイス」が、82億円、隣の大和市の大和シリウスでさえ、213億円(市所有分:147億)です。この金額は、解体や補修、公共施設の仮運営にかかる費用も含まれていると思われまます。プラッツ習志野については、再整備時に仮の図書館等を設置していないかと思ひます。大和シリウスについては、再整備時に移転作業等の為に旧市立図書館が1年程度閉館していた事を記憶しておりますが、こちらもそれ以外は同様だったと記憶しております。</p> <p>従って、淵野辺における再整備費用として、元の計画案発表時に示された、複合施設建設:158.6億、分散型:181.2億という見積もり額に対して、疑問を覚えるのが当然であると思ひます。それぞれの手法についてまず、明確な積算根拠が求められるべきだと考えます。</p>

2. 財政面の課題について (コンテンツ面から考えられる事)

分散型といっても、国際交流ラウンジ、青少年学習センターについては、機能としては複合化の案であることは、5W1Hカードでお示ししたはずですが。

国際交流ラウンジについては、図書館との複合化によって、学習や会議に使用できるスペースを共有出来る上、図書館内の図書等資料を教材や参考資料として使用可能であり、複合化によるメリットが高いと考えます。しかし、特に青少年学習センターについては、利用者の考えがこれまでの検討の中で、資料としても、意見としても判断する材料として十分に得られていないと思う為、案としてであっても結論を出すことは難しいと考えます。

大野北公民館については、所属サークルの活動内容について確認したところ、かなりの重複が見られました。具体的には、社交ダンス、フォークダンス等のダンス、体操、ヨガといった軽スポーツ、コーラス、合唱、バンド的なもの等音楽活動が非常に多いです。

その為、サークルを集約できる場所は集約した上で、現状の会議室等活動スペースが欠乏しているという課題に対して、大きめの防音機能のある多目的ホールを新設する事で、青少年学習センターの機能も含めてかなりの部分が解決しますし、実質的には複合化と同じ事になると考えます。また、活動スペースの節約だけを考えるなら、利用料の補助等を出して、民間施設の利用を促す事も考えられると思います。

加えて、現状の市立図書館の会議室が図書館に関連する内容での活動でしか使用できない制約を部分的にでも外し、条例改正によって、図書館活動優先ではあるものの市立図書館の会議室も現状より広い用途で試用可能なように変更する事で、課題の解決に繋がると考えます。

3 (いずれにしても、公民館や図書館等の関係者も検討委員として参加されているにも関わらず、そういった方々から個々の施設にしっかりとした活動実態についての説明がなされているとは言えない状態で、我々が、検討委員であったとしても、利用者等の思いを差し置いて軽々に意見を言うべきではないという思いもあります。図書館については、利用者として実情がわかる部分もありますので、意見させて頂いております。)

5W1Hに記載した、鹿沼公園の眺めを楽しめる、市民が寛げる事を目的とした閲覧等フリースペースの設置、先に記載した、有料ワーキングスペース、図書館と市立博物館、JAXA等近隣施設とのコラボ企画の充実化など魅力的な新たな試みを加える事で、大幅な集客増を目指し、稼げる公共施設を謳う事で、予算の不足を補う事を考えます。

また、有料ワーキングスペースは、大和市のシリウス、武蔵野市の武蔵野プレイスでそれぞれ実例があります。先に挙げた、武蔵野プレイスでは、年間利用の予約も可能で、現状、利用者サイドからすれば、コロナ禍で、リモートワークで仕事をこなす方も増えておりますし、日常利用する公共施設でありながら、少しばかり贅沢感を味わう事も出来るシステムだと思えます。運営サイドからすれば、少なからず新たな収益に繋がると考えます。

3. 財政面の課題について (コンテンツ以外)

相模大野の旧グリーンホールや、淵野辺公園の市民球場のようなネーミングライツの活用も考えられると思えます。

4 また、津久井産木材の活用も考えられると思えます。津久井産の木材は、東京オリンピック・パラリンピックの選手村建設に使用されていると伺っております。物量的にどの程度の木材が使用されているのかわかりませんが、オリンピック後の再利用方法についてはまだ決定されていないと伺っております。こうした木材が使用出来れば、津久井産木材のアピールや災害からの復興支援の側面もあるかと思えますし、また、再利用であれば材料費としても良質でありながら、低価格で確保できると考えられる事も魅力です。

近隣の大和市のシリウスの事例では、市内に米軍施設が立地する事で交付される基地等交付金を使用されていると聞いています。相模原市も、相模総合補給廠をはじめ市内3か所に米軍施設が立地しており、この基地等交付金の一部でも財源として、使用できないかと思えます。

5	<p>4.分散型を推進する理由 分散型を推薦する理由として、市立図書館は、市内でも最も古い図書館であり、相模原市民に最も愛された活用されてきた公共施設であると思います。正しく、シビックプライドの象徴の1つと言えるかと思います。こうした文化遺産は、一旦破壊してしまうと、基本的には再生できない。そうした愛着を持つ市民が少なからずいると考えられる中で、全くなくしてしまっているのかという疑問があります。一部だけを残し、新たに増築をする事例も少なからず存在する。予算面だけの検討でよし悪しを決定する事に疑問があるからです。</p> <p>しかし、分散型か複合型かより大事だと思っている事として、学生時代からずっと市立図書館を利用させて頂いてきて、ずっと疑問に思っていた事を機会ある毎にぶつけても改修の際に対応するとの職員からの回答で終始していました。それらは、個人の意見でもありますが、利用者全体を考え、利用者を代表してという思いもありました。それらを改善出来るかもしれない機会がやっと市民検討会の検討委員として得られたと考えているので、近視眼だと言われようとそれらを実現する事がまず、自分に課せられた一番の課題だと考えています。</p>
6	<p>5.今後の開催方法について 現状において、ZOOM等リモートでの開催と、ZOOMの使用が出来ない委員などの為等に会場での開催と両方を活用して実施すれば、より多くの委員が参加出来る事になりますし、書面での方法の欠点である傍聴者等の参加も可能になると思います。</p> <p>会場で検討会を開催し、会場でZOOM等リモートで繋げば、会場にいない委員ともコンタクトを取り検討を進める事が出来ます。ZOOMであればグループにわけてグループワークも可能です。</p> <p>実際、仕事ではありませんが、そういうやり方で集会を行った経験もあります。</p> <p>現状では一番多くの検討委員の参加が見込める方法だと思います。もちろん、Wifiの状態等で上手く繋がらないケースも考えられますし、リスクもあるかと思います。</p> <p>ご検討頂ければと思います。</p>
7	<p>(上記の意見2～6に加えて)</p> <p>先日2度目の書面による検討会の資料が届きましたが、それ以前に前回の回答提出の際に、現在の4つの分類のうち、分散型について、建替の場合と比較して予算がかかる事が問題とされた事に対する反論と、分類わけのコンセプトの変更を求めています。</p> <p>具体的には、既存建築の構造と建築資材を再利用する事によって、資材にかかる費用の削減、工期圧縮、長寿命化いずれも可能であり、全体として、建替よりも予算が安価で済ます事が出来る可能性がある手法があると記載しました。ですので、その事に対する何らかの回答があるものと記載していたのですが、何ら回答を頂けていません。</p> <p>また、同時に、分散型というタイプの捉え方だと否定的なニュアンスに受け取られる可能性があると思い、コンセプトのコアが、あくまで既存建築の再利用・再生であることが伝わるように、再生型と変更をお願い致しました。</p> <p>その事で、図書館敷地利用型との明確な対立軸が出来ると思います。</p> <p>こうしたことに対してしっかりと何らかの回答を頂きたい、あるいは市民検討委員の方々の意見を頂戴したい、反応を確認したいと思いましたが、対面か、対面が難しいのであればハイブリット方式での検討会の早期開催を要望した次第です。</p>
10	<p>いつもまとめて下さってありがとうございます。とても良く理解できました。</p> <p>財源の確保と公共施設跡地利用を今後基本的に検討していきたいです。</p>

野球場を多機能スポーツ広場に見直すとの記載について

アンケートには、「野球場を多機能スポーツ広場に見直し、公園利用者層の拡大を図る」とし、多機能スポーツ広場にすると野球以外のスポーツ愛好者、地域住民が喜ぶ。とされていますが、野球場を閉鎖して新たな多機能スポーツ広場を建築するという認識を持ちましたが、現在、市内野球場及びグラウンドは、飽和状態となっており、野球場の閉鎖は受け入れがたいと考えております。

そのため、多機能スポーツ広場を検討するのであれば野球場の移転を明文化すべきと考えます。

補足説明

通常の野球場は、マウンドの常設、内野は土(アンツーカー)、外野は芝生となっているため、現在の鹿沼公園野球場の機能を維持しつつ、多機能スポーツ広場は難しいと考えます。

また、現在、補給廠共同使用区域内の公園整備に野球場を建設しておりますが、こちらはギオンスタジアム横に野球場を建設する計画の移転場所となります。

11 これまでの検討会で相模原市の人口減少に伴い、野球愛好者も少なくなっているため、施設が減っても影響がないのではとの意見がありましたが、以前は、民間事業所や補給廠内の野球場を借用していましたが、市内からの事業所の撤退等により、野球場及びグラウンドなど公共施設が中心となります。

現在、野球協会は少年野球から社会人まで260チーム、約6,500名が所属しており、年間通じて施設を利用しております。

公共施設は、市民利用者（Sネット等）に配慮し、協会が使用する回数が制限されているため、飽和状態となっております。

これまで、相模原市は、多くのプロ野球選手を輩出しているとともに、東海大学相模高等学校や県立相模原高校など全国から注目されています。

野球場の閉鎖は、甲子園、プロ野球選手を志している少年野球に所属する子供達の活動の場を減らすものであります。

他種目が利用できるグラウンドも重要と考えますが、現在の鹿沼公園野球場の機能を維持しつつ、多くの市民が利用できる施設か野球場の移転の2択で検討する必要があると考えます。

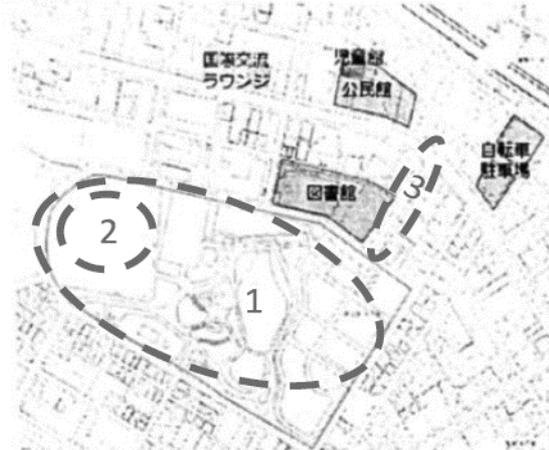
(参考資料) 書面による検討(2回目)の意見反映について

- ・P5「資料 表面に意見が記入しきれない場合の意見記入欄」にいただいた意見 公民館敷地中心グループ 2番
- ・P7「市民アンケート案に関する意見記入欄」にいただいた意見 5番

【すべてのパターンで使えるアイデアについてお伺いします。】

【すべてのパターンで使えるアイデア】

青少年学習センター



- ①鹿沼公園内にPark-PFIを活用してカフェ等の飲食施設を誘致する。また、今後の検討において、飲食施設とともに公共施設の複合化を検討する場合には、複合化する施設や建物の条件を改めて検討する。

※Park-PFIとは：国土交通省

<https://www.mlit.go.jp/common/001197545.pdf>

P-PFIは、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度であり、都市公園に民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図る新たな整備・管理手法である。

- ②鹿沼公園野球場を、野球競技者だけでなく、一般市民も使える場として整備する。
- ③駅から公園への通りを整備する場合には、公園への連続性が感じられるよう、景観に配慮する。
- ④公共施設工事中は、他施設の利用をお願いするとともに、案によっては公共施設の駐車場に仮施設の設置を検討する。

- ⑤今後の検討において、公共施設が複合化され市有地に空きが出る場合には、その土地の活用策・条件を改めて検討する。

【問7】 下記アイデアのうち、あなたが最も共感できるアイデアを選んでください。（回答は1つ）

- 1 鹿沼公園内にPark-PFIを活用してカフェ等の飲食施設を誘致する。また、今後の検討において、飲食施設とともに公共施設の複合化を検討する 場合には、複合化する施設や建物の条件を改めて検討する。
- 2 鹿沼公園野球場を、野球競技者だけでなく、一般市民も使える場として整備する。
- 3 駅から公園への通りを整備する場合には、公園への連続性が感じられるよう、景観に配慮する。
- 4 公共施設工事中は、他地域にある施設の利用をお願いするとともに、案によっては公共施設の駐車場に仮施設の設置を検討する。
- 5 今後の検討において、公共施設が複合化され市有地に空きが出る場合には、その土地の活用策・条件を改めて検討する。
- 6 どれにも共感できない

問7 回答欄